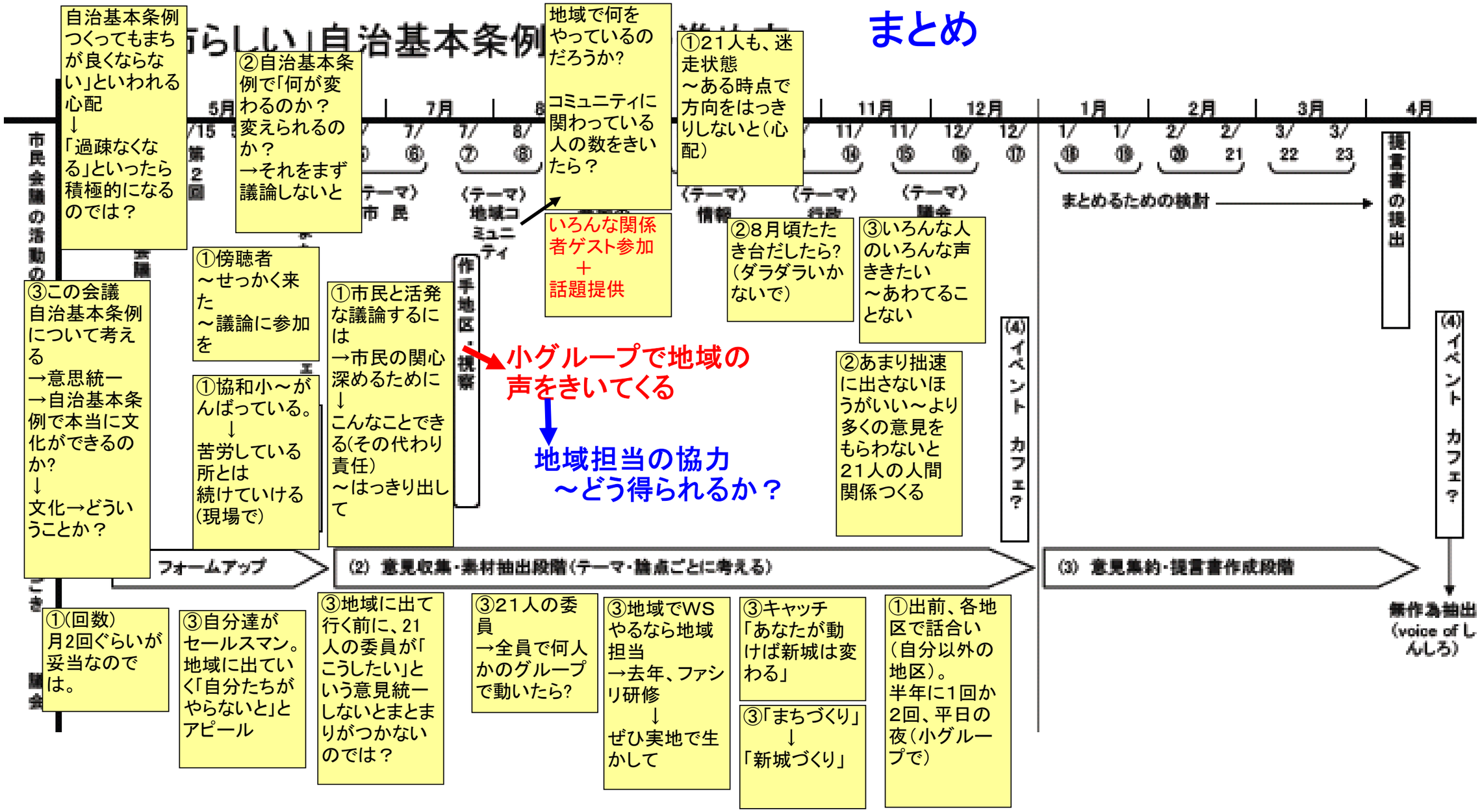
まとめ


自治基本条例つくってもまちが良くならない」といわれる心配
↓
「過疎なくなる」といったら積極的になるのでは？
②自治基本条例で「何が変わるのか？変えられるのか？
→それをまず議論しないと
地域で何をやっているのだろうか?
コミュニティに関わっている人の数をきいたら？
①21人も、迷走状態
～ある時点で方向をはっきりしないと（心配）
5月
7月
11月
12月
1月
2月
3月
4月
市民会議の活動の
〈テーマ〉市民
〈テーマ〉地域コミュニティ
〈テーマ〉情報
〈テーマ〉行政
〈テーマ〉議会
まとめるための検討
提言書の提出
いろんな関係者ゲスト参加
＋
話題提供
②8月頃たたき台だしたら?（ダラダラいかないで）
③いろんな人のいろんな声ききたい
～あわてることない
③この会議
自治基本条例について考える
→意思統一
→自治基本条例で本当に文化ができるのか?
↓
文化→どういうことか？
①傍聴者
～せっかく来た
～議論に参加を
①協和小～がんばっている。
↓
苦労している所とは
続けていける
（現場で）
①市民と活発な議論するには
→市民の関心深めるために
↓
こんなことできる(その代わり責任)
～はっきり出して
作手地区・視察
小グループで地域の声をきいてくる
地域担当の協力
～どう得られるか？
②あまり拙速に出さないほうがいい～より多くの意見をもらわないと21人の人間関係つくる
(4)イベント カフェ?
(4)イベント カフェ?
フォームアップ
(2) 意見収集・素材抽出段階（テーマ・論点ごとに考える）
(3) 意見集約・提言書作成段階
無作為抽出
（voice of しんしろ）
①（回数）
月2回ぐらいが妥当なのでは。
③自分達がセールスマン。地域に出ていく「自分たちがやらないと」とアピール
③地域に出て行く前に、21人の委員が「こうしたい」という意見統一しないとまとまりがつかないのでは？
③21人の委員
→全員で何人かのグループで動いたら?
③地域でWSやるなら地域担当
→去年、ファシリ研修
↓
ぜひ実地で生かして
③キャッチ
「あなたが動けば新城は変わる」
③「まちづくり」
↓
「新城づくり」
①出前、各地区で話合い（自分以外の地区）。
半年に1回か2回、平日の夜（小グループで）